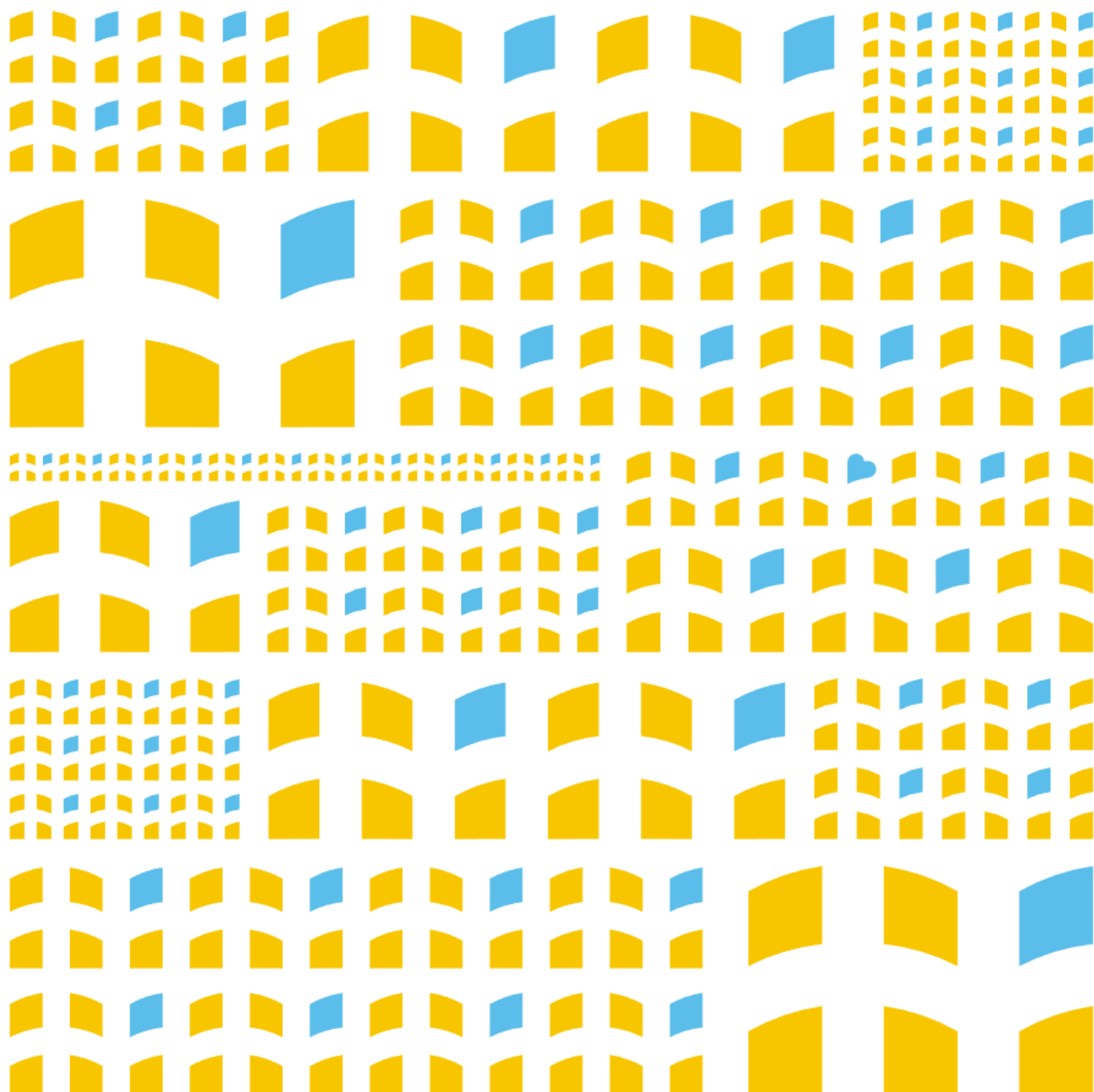


FUKUOKA HEARTNET HOSPITAL

Information

福岡ハートネット病院のご案内



一人ひとりの生き方を支え、
街づくりに貢献する。



福岡ハートネット病院

FUKUOKA HEARTNET HOSPITAL

私たちの思い

当院は医療機関、そして医療従事者として街づくりに貢献します。

そのため「ありたき姿(下のイラスト)」でビジョンを明確に示し、

全職員一丸となって日々の医療・病院運営に取り組んでいます。

また、地域住民の皆さまはもちろん、行政・各関係機関との連携にも積極的に取り組み、

ビジョンの実現を下支えしています。





一人ひとりの生き方を支え、街づくりに貢献する。

私たちの目の前には、いつもたくさんの患者さんがいます。

けれど「たくさんの患者さん」という人はいません。

だから、患者さん一人ひとりと正面から向き合っていくのです。

その先にこそ、ひとつの命と健康を守ることができるはずだから。

私たちの仕事は、病状を回復させることではありません。

一人ひとりの想いに真摯に寄り添い、患者さんとそのご家族と永くお付き合いする。

そのために、「ひとりの医療従事者として何ができるか」をいつも考えていたい。

それと同じくらい、「ひとつの医療機関として何ができるか」も考えていきたい。

病院という場所は、健康づくりと同時に街づくりにも貢献できるはずです。

人々の交流の場になったり、情報の発信地になったり、ボランティアを行ったり。

福岡ハートネット病院はこの街の中心的存在であり続けたい。

だからこそ、みんなで考え、取り組んでいくのです。

チームで患者さん一人ひとりの生き方を支え、病院全体で街づくりに貢献していく。

すべてのスタッフが同じ想いを抱いてはじめて、私たちは「福岡ハートネット病院」です。



福岡ハートネット病院の
イメージムービー



こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

初診の方でも直接受診できます。[※]

私たちは、街のみなさまといつも向き合いたいと考えています。

安心して受けられる医療をお届けすることと、お一人おひとりの生活を尊重し、その人らしい暮らしを送るためのご支援をします。

心配ごとや小さなお困りごとなど、お気軽に足をお運びください。

※かかりつけ医がある場合は紹介状をお持ちください。



新しい病院名には「心の通う医療」を通して、「安心のネットワーク」を地域に生み出したいという想いを込めました。(2022年4月改称)
ロゴマークは、病気から回復に向かっていく姿、そして医療・関係機関と手を取り合い、地域医療の品質向上に取り組んでいく様子を表現しています。

まずはお気軽に、お越しください。



医療相談室

治療に専念いただける生活環境づくりをサポートします。
療養中に生じるさまざまな問題と向き合えるお手伝い、福祉制度や介護保険制度などの活用方法もご紹介します。

医療相談室では安心して治療をうけていただけるよう、
医療相談員(医療ソーシャルワーカー)がお話をうかがいます。



風邪などの軽い症状も

疲労感が続いたり、いつもより調子が悪いという不安を感じたりしていませんか？症状が軽度であっても、早期に診察をしてもらうことで、回復が早くなることもあります。
福岡ハートネット病院はかかりつけの病院として、お一人おひとりの暮らしに合わせた診断に努めています。

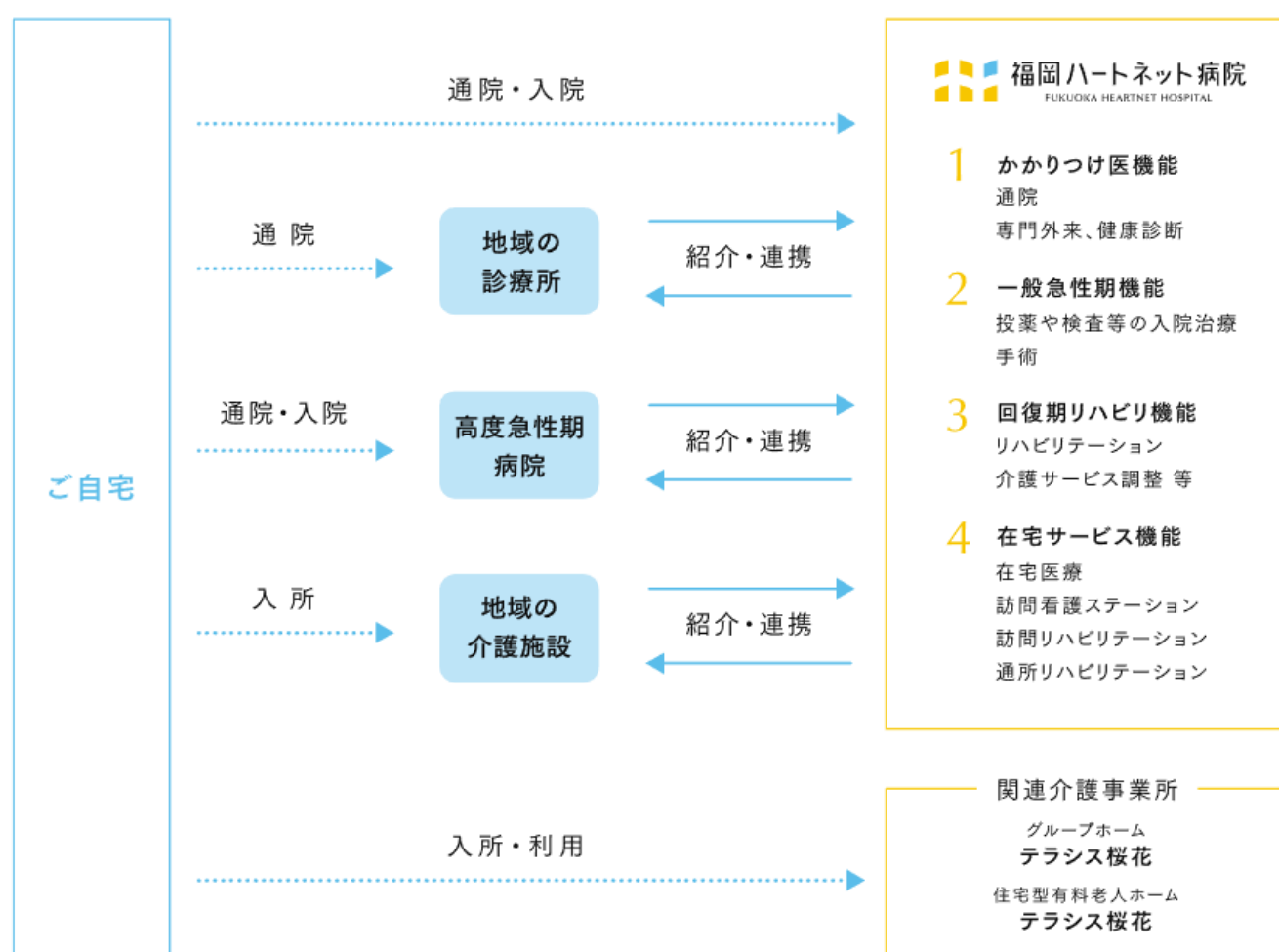
適切で柔軟な医療を提供するための4つの機能

私たちは、以下の4つの機能で、

地域みなさまが安心して生活していただけるよう守り、支えます。

西区、早良区を中心とした福岡市内の提携病院や診療所と機能を分担する

「地域医療連携」を図り、緊密に連携することで、適切で細やかな医療をご提供します。



診療所の先生とは開放型病院として施設・ベッド等を開放するとともに、高度急性期病院とは、急性期での治療が終わった患者さんの受け入れ病院として、地域の医療機関と緊密な連携を図っています。

地域連携支援部・医療相談室

地域連携支援部は、福岡ハートネット病院の理念に則り地域の医療機関や介護福祉施設との円滑な連携を図ることを目的としており、地域の診療所、病院をつなぐ窓口として、密接な連携を図れるよう取り組んでいます。

TEL.092-881-0536 FAX.092-882-1605 受付時間 / 平日 8:30~17:15

医師紹介

常勤医師のほかに、九州大学・福岡大学等の非常勤医師と連携して診察に取り組んでいます。



病院長

樋口 雅則 Masanori Higuchi

総合内科

膠原病リウマチ科

九州大学〔平成3年卒業〕

医学博士 / 日本内科学会 総合内科専門医 / 日本リウマチ学会 リウマチ専門医 / 日本プライマリ・ケア連合学会 認定医・指導医 / ICD制度協議会 インфекションコントロールドクター / 日本医師会認定産業医 / 日本人間ドック学会認定人間ドック健診情報管理指導士 / 日本尊厳死協会認定リビングウィル受容協力医師 / 卒後臨床研修指導医
日本呼吸器学会 / 日本感染症学会

内科



内科 部長

土屋 丹二 Tanji Tsuchiya

総合内科

腫瘍内科

消化器内科

九州大学〔平成5年卒業〕

卒後臨床研修指導医
日本内科学会 / 日本癌学会 / 日本癌治療学会 / 日本消化器病学会 / 日本消化器内視鏡学会 / 日本がん分子標的治療学会 / 日本臨床腫瘍学会



内科 副部長

松尾 弥生 Yayoi Matsuo

総合内科

血液内科

佐賀大学〔平成16年卒業〕

日本内科学会 認定内科医 / 日本内科学会 総合内科専門医・指導医 / 日本血液学会 専門医 / 日本輸血・細胞治療学会 認定医



内科 副部長

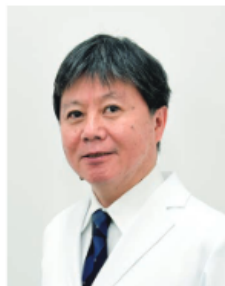
徳山 晋 Susumu Tokuyama

総合内科

呼吸器内科

産業医科大学〔平成17年卒業〕

日本呼吸器学会 呼吸器専門医 / 日本内科学会 認定内科医 / ICD制度協議会 インフェクションコントロールドクター



内科 医長

松元 幸一郎 Koichiro Matsumoto

総合内科

呼吸器内科

九州大学〔平成元年卒業〕

医学博士 / 日本内科学会 認定内科医 / 日本呼吸器学会 専門医・指導医 / 日本アレルギー学会 専門医・指導医
日本結核・非結核性抗酸菌学会



内科 医長

伊藤 達郎 Tatsuro Ito

総合内科

循環器内科

長崎大学〔平成4年卒業〕

日本循環器学会 循環器専門医 / 日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士 / 日本内科学会 認定内科医
日本循環器学会 / 日本心臓リハビリテーション学会 / 日本内科学会



リウマチ科

猪口 仁美 Satomi Inokuchi

総合内科

膠原病リウマチ科

山口大学〔平成20年卒業〕

医学博士 / 日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医 / 日本リウマチ学会 専門医



糖尿病内科

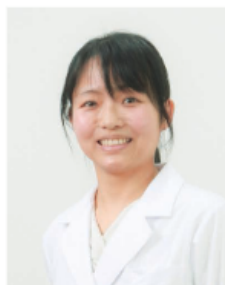
井林 雄太 Yuta Ibayashi

総合内科

内分泌・糖尿病内科

大分大学〔平成20年卒業〕

日本内科学会 認定内科医 / 日本糖尿病学会 糖尿病専門医 / 日本内分泌学会 内分泌代謝科専門医



脳神経内科

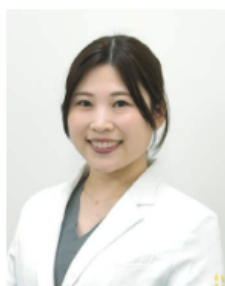
入江 恵美子 Emiko Irie

総合内科

脳神経内科

島根大学〔平成20年卒業〕

日本内科学会 総合内科専門医 / 日本神経学会 神経内科専門医 / 日本認知症学会 専門医
日本神経学会 / 日本認知症学会 / 日本リハビリテーション医学会



消化器内科

泉 弥成子 Minako Izumi

総合内科

消化器内科

久留米大学〔平成28年卒業〕

日本内科学会 内科専門医 / 日本消化器病学会 消化器病専門医 / 日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医
日本内科学会 / 日本消化器病学会 / 日本消化器内視鏡学会 / 日本胆道学会 / 日本膵臓学会



顧問

梅野 守男 Morio Umeno

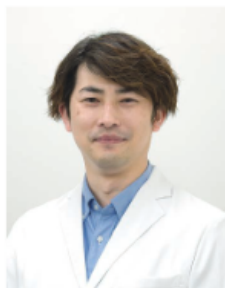
総合内科

肝臓内科

長崎大学〔昭和54年卒業〕

医学博士 / 日本内科学会 総合内科専門医 / 日本消化器病学会 専門医 / 日本肝臓学会 専門医 / 日本医師会認定産業医

在宅診療科



循環器内科

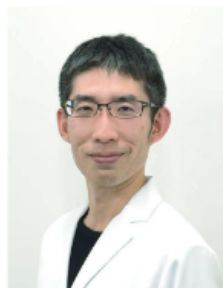
鳥谷 亮平 Ryohei Toriya

総合内科

循環器内科

京都府立医科大学【平成25年卒業】

日本循環器学会 循環器専門医 / 日本外科学会 外科専門医 / 日本不整脈心電学会 リードレスペースメーカー実施医 / HEPTファシリテーター講習受講 / JB-POT(日本周術期経食道心エコー)認定医 / 日本循環器学会 / 日本外科学会 / 日本内科学会



脳神経内科

森 興太 Kota Mori

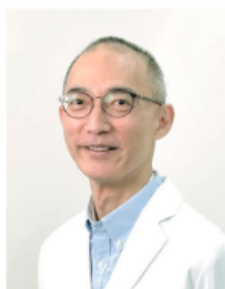
総合内科

脳神経内科

九州大学【平成21年卒業】

日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・内科指導医 / 日本脳卒中学会 脳卒中専門医・指導医 / 日本神経学会 神経内科専門医 / 日本老年医学会 老年科専門医・指導医 / 日本認知症学会 認知症専門医・指導医 / 日本内科学会 / 日本脳卒中学会 / 日本神経学会 / 日本老年医学会 / 日本認知症学会

整形外科



整形外科 部長

善明 美千久 Michihisa Zenmyo

整形外科

鹿児島大学【平成3年卒業】

医学博士 / 日本整形外科学会 整形外科専門医 / 日本整形外科学会 脊椎・脊髄病認定医 / 日本骨粗鬆症学会専門医 / 日本脊椎脊髄病学会



整形外科 医長

深水 優 Yu Fukami

整形外科

福岡大学【平成9年卒業】

日本整形外科学会 整形外科専門医 / 日本整形外科学会 / 西日本整形・災害外科学会



整形外科 医長

柴田 英哲 Hideaki Shibata

整形外科

久留米大学【平成19年卒業】

医学博士 / 日本整形外科学会 整形外科専門医 / 日本体育協会スポーツドクター / 日本スポーツ整形外科学会 / 日本肩関節学会 / 日本肘関節学会 / 日本骨折治療学会

リハビリテーション科・麻酔科



リハビリテーション科 部長

尾形 雅宏 Masahiro Ogata

リハビリテーション科

福島県立医科大学【平成5年卒業】

医学博士 / 日本内科学会 総合内科専門医 / 日本神経学会 脳神経内科専門医 / 日本リハビリテーション医学会



麻酔科

富永 将敬 Masataka Tominaga

麻酔科

愛知医科大学【平成25年卒業】

厚生労働省麻酔科標榜医 / 日本麻酔科学会認定 日本専門医機構麻酔科専門医 / 日本麻酔科学会 麻酔科認定医 / 臨床研修指導医 / 日本臨床麻酔科学会 / 日本心臓麻酔科学会 / 日本救急学会

院内施設紹介

1 病棟

各病棟の機能を活かした適切な治療を行います

当院には一般急性期機能を有する「一般病棟」、在宅復帰・退院を目的に総合的な治療訓練をする「回復期リハビリテーション病棟」、その両方を兼ね備えた「地域包括ケア病棟」があります。各病棟機能を活用し、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・管理栄養士・医療ソーシャルワーカーが共同で診療を行い、その人に適した治療を行っています。



病室 / 特別室(本館)



食堂(別館)

2 リハビリテーション室

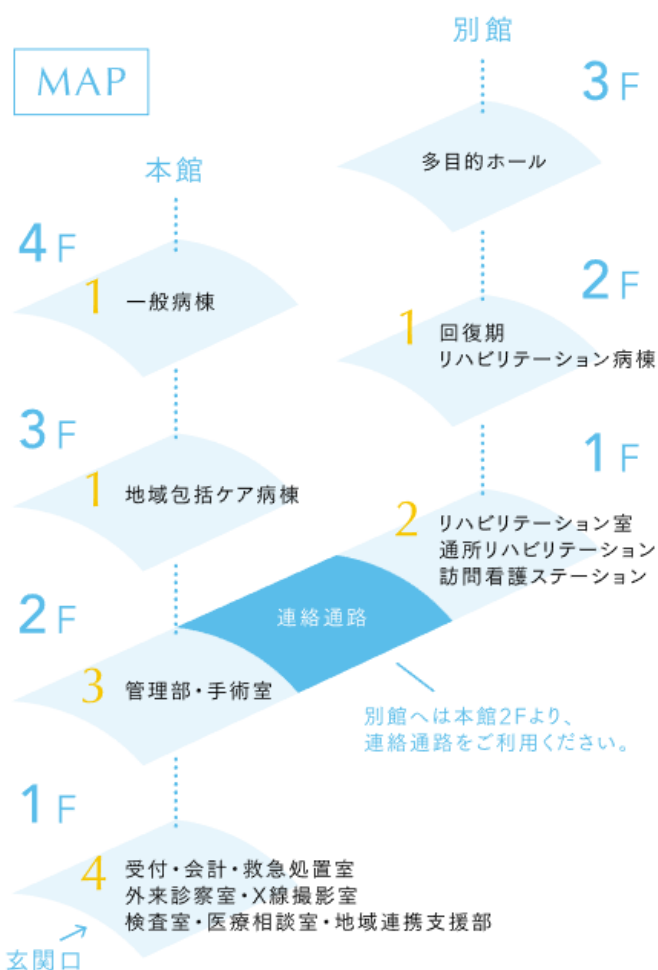
当院の大きな機能の一つです。障がい可能な限り軽減し、残存能力を最大限に活用できるように治療・訓練・援助等を行い、患者さんと一緒に生活を再構築していきます。



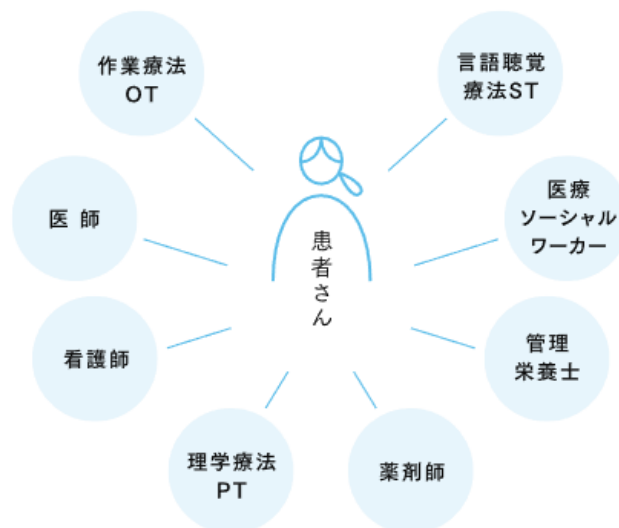
リハビリテーションは365日行っています

3 手術室

骨折や変形性関節症などの整形疾患を中心に手術を行っています。



チームで取り組み支える
「社会生活への復帰」



4 検査

正確かつ的確な診断と充実した医療を目指し、最新の医療検査機器を導入しています



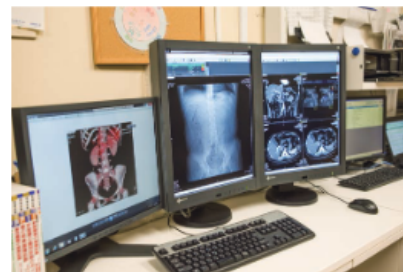
1.5 テスラ型 MRI

磁気の力を利用して身体の断面や血管を撮影し、多角的な断層像が得られる装置です。X線を使わず、安心して検査が受けられます。



ヘリカルCT

身体に360度からX線をあて、その結果をコンピュータ処理することにより、その部分の断面像を見ることができる検査です。



画像情報システム(PACS)

MRI、CT等の画像装置から得た画像をデジタル化し、ネットワークを介して、リアルタイムに検査画像を見ることができるシステムです。



全自動遺伝子解析装置 (新型コロナウイルス感染症検査)

核酸分子の配列情報を解析し、迅速な判定が可能です。新型コロナウイルスは最短約13分で判定が可能です。



腹部超音波検査

腹部へ超音波を発し、返ってくるエコーを画像化して診断します。正常組織との境界線に生じる対比から異常を見つけ出す検査です。



心臓超音波検査

超音波を使い、心臓の様子を見る検査です。さまざまな心臓病を判断する有効な検査方法です。

胃・大腸内視鏡検査



専用のリカバリルーム

内視鏡検査は各種疾患の早期かつ正確な診断に重要な手段です。胃カメラと大腸カメラがあり、胃カメラは口から行う方法と鼻から行う方法を選ぶことができます。それぞれ鎮静剤を使用した検査が可能で、鎮静剤から回復するためのリカバリルームもございます。患者さんの症状などにより鎮静剤が使用できない場合もございますので、医師にご確認ください。

その他の医療検査機器

多項自動血球分析装置 / 全自動免疫測定装置 / 生化学自動分析機 / X線診断 装置(撮影・透視) / 心電図検査 / ホルター心電図 / スパイロメーター(肺機能) / オージオメーター(聴覚) / PWV(動脈硬化) / 骨密度検査(DEXA) / 眼底カメラ / 尿素呼気検査(ピロリ菌検査)

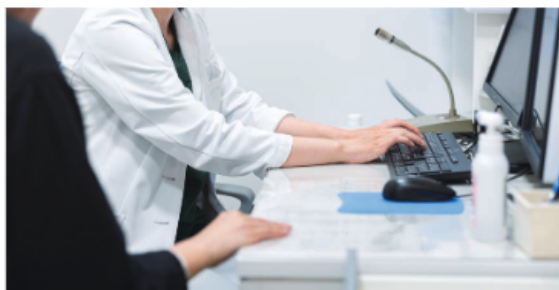
1 かかりつけ 医機能



健康に関することを何でも相談でき、必要な時は専門の医療機関を紹介してくれる。
そんな身近にいて頼りになる外来診療を行っています。
通常の外来診療だけではなく、医師の専門性を活かした「専門外来」や病気を未然に防いだり、
早期発見を行う健康診断、各種検診も行っています。

外来診療

内科、整形外科を中心として診療を行っています。患者さんの症状やご希望に応じて、適切な治療を行っています。必要に応じて、入院治療を行ったり、他病院やクリニックへのご紹介をいたします。また、訪問診療も実施しています。随時、救急車の受け入れも行っています。



専門外来

もの忘れ外来

認知症初期の診断から専門的な検査・フォローまで総合的に支援を行います

骨粗鬆症外来

骨粗鬆症の検査を行い、
診断・フォローを行います

禁煙外来

喫煙している方を支援し、
卒煙を目指します

無呼吸症候群外来

睡眠時無呼吸症候群の簡易検査を実施し、
フォローを行います

健康診断（予約制）

個人健康診断

- **Aコース** 4,950円
診察・身体測定・聴力
尿検査・胸部レントゲン
- **Bコース** 7,150円
Aコース＋血液検査
- **Cコース** 8,800円
Bコース＋心電図検査

企業健康診断

- 定期・雇入時健康診断
個人健康診断と同様

各種健診

- 協会けんぽ健診
- 特定健診

福岡市指定検診

- 胃がん検診
胃透視・胃カメラ
- 胃がんリスク検診
血液検査
- 大腸がん検診
便潜血検査
- 前立腺がん検診
血液検査 ※2・10月のみ

健康診断に関するお問い合わせ・ご予約電話

TEL.092-881-0536

電話受付時間 / 平日 8:30 ~ 17:00

脳ドック

脳ドックの詳細は、ホームページの健康診断・脳ドックの項目をご参照ください。

各種予防接種

- インフルエンザウイルスワクチン
- 新型コロナウイルスワクチン
- 肺炎球菌ワクチン
- 帯状疱疹ワクチン など

2 一般急性期機能



疾病や外傷など急性発症した疾患や慢性疾患の急性増悪の治療を目的とし、一定程度の改善まで行う医療機能のことです。
骨折や変形性関節症への手術も実施しています。

急性期一般病棟

急性期治療を担う病棟です。肺炎や心不全、骨折などの急性発症した疾患を中心に診療を行っています。平均の入院日数が21日以内としなければならない、さらに治療が必要な方やリハビリを集中して実施する方、退院の準備を進める方は地域包括ケア病棟や回復期リハビリテーション病棟へ移動することとなります。また、開放型病床を持っているため、地域のかかりつけ医と連携して、診療を行うこともできます。



開放型病床

開放型病床とは、患者さんのかかりつけ医(登録医)と福岡ハートネット病院の医師が共同して患者さんの治療を行えるような病床で、かかりつけ医が関わることで患者さんの安心感もあり、より患者さんに寄り添った診療の提供ができることが期待できます。

地域包括ケア病棟

軽度の急性疾患の患者さんや慢性疾患の急性増悪した患者さんを受け入れる病棟です。また、糖尿病が悪化しないように教育入院を行っています。地域包括ケア病棟には、上記のような一般急性期機能と同時に、介護サービス調整やご自宅で自己注射が必要な場合の手順の獲得などの退院の準備を行ったり、回復期リハビリテーション病棟に条件が満たせず入院できない患者さんがリハビリテーションを実施するという回復期機能も有しているという特長があります。

患者さんの状態や状況によって、多くの専門職がそれぞれの立場から、患者さんがご自宅に帰られても、その人らしい生活が送れるよう協力して診療にあたっています。



インスリンや骨粗鬆症などの自己注射が必要な方へのお手伝いをしています

整形外科手術

患者さんの笑顔のため、
真摯に取り組む。

大腿骨頸部骨折をはじめとした各種骨折、脊椎の圧迫骨折に対する手術、変形性関節症など加齢やリウマチ・膠原病に伴う変形性疾患に対して人工関節置換術などを実施しています。
手術室は、感染症を予防するためNASA規格であるクラス1000の高い水準を満たしているクリーンルーム（無菌手術室）であり、手術室専任の看護師による徹底した衛生管理も実施されておりますので、安全・安心して手術を受けていただける体制を整備しております。



手術可能な疾患

各種骨折

圧迫骨折

外反母趾

変形性関節症（股関節・膝関節）

などの一般整形疾患



手術入院の流れ

外来診察

≫

手術の説明

≫

同意書の記入

≫

手術日の決定

≫

ご入院日の決定

≫

ご入院

≫

手術

≫

リハビリ

≫

ご退院

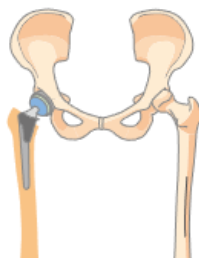
当院整形外科では、加齢やスポーツ障害、外傷、日常生活での負担などによって生じるさまざまな関節痛に対し、専門的かつ総合的な診療を行っています。膝関節、股関節、肩関節をはじめ、手関節や足関節など全身の関節疾患に幅広く対応し、患者さん一人ひとりの症状や生活背景を丁寧に把握したうえで、最適な治療方針を提案しています。保存療法で改善が期待できる場合は、薬物療法や注射治療、リハビリテーションを中心に行い、できるだけ身体への負担を抑えながら痛みの軽減と機能回復を目指します。

■ 関節の手術

関節の変形が進行し、日常生活に大きな支障が生じている場合には、人工関節置換術を行っています。股関節・膝関節・肩関節のほか、手関節や足関節にも対応し、痛みの軽減と関節機能の再建を図ります。また、より低侵襲な治療として、膝関節や肩関節の関節鏡手術にも力を入れており、半月板損傷や腱板断裂、関節拘縮に対する関節授動術など、専門性の高い手術を行っています。



人工関節インプラント

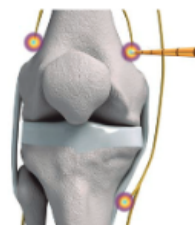


人工関節



■ 末梢神経ラジオ波焼灼療法

膝関節の慢性的な痛みに対しては、末梢神経ラジオ波焼灼療法（神経焼灼治療）を導入し、痛みを伝える神経を選択的に治療することで、長期間の疼痛緩和を目指しています。



■ PRP 療法（多血小板血漿療法）

再生医療分野では、自己血液を用いたPRP療法（多血小板血漿療法）を自由診療として提供し、患者さんご自身の治癒力を活かした新たな治療選択肢をご用意しています。PRP療法は完全オーダーメイドの治療法です。

血液を採取し、加工後、患部に投与するだけ。



当院は、的確な診断と安全性を重視した手術技術、そして丁寧な術後フォローを通じて、関節痛の改善と生活の質（QOL）の向上に貢献できる医療を提供してまいります。

3 回復期リハビリ機能



一人ひとりの患者さんに合わせた
個別リハビリテーションで、
在宅復帰を支援します。

様々な専門職がチームとなり集中的に治療・訓練・ケアを行います。身体機能の回復や生活動作能力の向上を図るだけでなく、社会資源や福祉サービスの活用も視野に入れながら、患者さんが地域において自分らしい生活を再構築できるように支援していきます。



回復期リハビリテーション病棟

回復期リハビリテーション病棟は、脳血管疾患、大腿骨頸部骨折などの患者さんが、急性期治療や手術を終えた後、ご自宅で生活できることを目標に、リハビリテーションを集中的に行うための病棟です。

当該病棟では、訓練室で治療や訓練を行うだけでなく、病棟での生活もリハビリテーションと位置づけています。入院直後より患者さんの状態に合わせて、座る・立つ・歩くといった基本的な動作のほか、着替える・食事をする・お風呂へ入るといった日常生活動作などに対して、チームで働きかけることにより「自分自身で、自分らしい生活を送る」ことを目指します。

主な対象疾患

脳梗塞・脳出血

胸腰椎椎体骨折

大腿骨・股関節などの骨折

導入機器



ドライビングシミュレーター

高次脳機能障害などの患者さんが、自動車運転復帰に向けて運転に対する評価・訓練をサポートするための機器です。運転環境の模擬的な再現により、運転操作での手足の複合的動作を確認することができます。



mediVRカグラ(医療機器)

福岡県内のリハビリ病院で初めて、VRを利用したリハビリ機器を導入しています(2022年4月時点)。ゲーム感覚で歩行に必要な運動機能と姿勢バランス、認知機能を総合的に評価・訓練することが出来ます。



▲ 動画で見る

4 在宅サービス機能



さわら通所リハビリテーション

当院の「通所リハビリテーション」は、閉じこもり、転びやすいなど不活発となりやすい方が生きる力を取り戻し、生きがいを持って充実した生活を実現することを目指しています。その人らしい生活が送れるよう、自己判断や自己決定を大切にし「リハビリテーション、入浴、食事、看護的ケア等」の直接的な支援と「相談援助、介護指導や助言等」の間接的な支援を通して、利用者さんとそのご家族の生活をサポートします。

直通電話 TEL.092-881-0736

ご利用内容を動画で紹介しています



短時間利用



1日利用



さわら訪問リハビリテーション

ご自宅に訪問してリハビリテーションを行います。「自分らしく」「より良く」「より安全に」生活するために、その方の生活に合わせて動作訓練や住環境の調整などを行っていきます。また、利用者さんと目標を共有し活動範囲を広げ、社会参加を促進できるよう関わりを持ち、充実した生活を送れるようサポートします。

直通電話 TEL.092-894-3700

さわら訪問看護ステーション

ご自宅で傷の処置や病気の観察、生活環境に合わせたリハビリテーションが必要な方に対して、かかりつけ医の指示のもと、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が伺いしサービスを提供します。

住み慣れた場所で利用者さんがより快適に療養生活を送ることができるようサポートします。

直通電話 TEL.092-894-3700

24時間365日対応、精神訪問看護・看取りも対応



在宅医療

住み慣れた自宅や施設で
ご希望の暮らしを実現できるよう、
チームでサポートします。

通院が難しくなっても、ご自宅(施設含む)に医師が訪問して診察や処方、治療が可能です。病気になっても、希望する暮らしができるよう、医療の面から支援させていただきます。

在宅医療に関する疑問や不安は、私たちにお気軽にご相談ください。



在宅医療に関する
お問い合わせ・
ご相談

TEL.092-892-8186

受付
時間

9:00-17:00
(月～金 ※祝日を除く)

申し込みフォーム

※送信後、3営業日以内に担当から直接連絡いたします



在宅医療とは？

おひとりで通院できない場合に、病院でなく自宅や施設などで治療を行うことを在宅医療と言います。

さらに在宅医療のなかで、医師が患者さんのご自宅や施設などに出向いて行う診療は「訪問診療」と「往診」に分けられます。

訪問診療

医師があらかじめ立てた診療の計画に基づき、患者さんのご自宅などで行う定期的な診療のこと

往診

医師が診療上必要と判断し、患者さんのご自宅などで行う予定外の診療のこと

訪問診療開始までの流れ

受診(ご面談)

まずは利用相談のご連絡(電話またはフォーム)をお願いします。その後、ご本人やご家族からご要望をお聞きし、当院からも詳しい説明をします。

ご契約

診療内容・費用などを説明させていただきます。問題がなければ、ご契約いただきます。(各種保険証が必要です)

日程などの調整

訪問診療開始時期を調整します。定期診療は、月2回を基本としております。お具合が悪い場合等は、随時伺います。

福岡ハートネット病院 在宅医療の7つの強み

01 さまざまな専門の医師が在宅医療を支えます



循環器内科、脳神経内科、血液内科、老年科、救急科など、さまざまな専門性を持つ医師が在籍しています。患者さんの状態について医師同士で話し合いながら、最適な医療やケアの方針を検討しています。特に循環器領域では、専門的な治療・ケアを行っています。心不全の緩和ケアにも取り組み、治療だけでなく「生活の質(QOL)」を大切にしています。

03 専門資格を持つ看護師が診療をサポートします



公衆衛生修士や公認心理師などの資格を持つ看護師が、訪問診療をサポートします。患者さんやご家族の気持ちや生活を大切にしながら、関係するサービス事業者とも連携し、安心して暮らせる環境づくりをお手伝いします。

05 ご自宅でも、病院でも検査ができます



ご自宅では、採血・採尿、インフルエンザや新型コロナの検査、エコー、心電図などを行うことができます。さらに詳しい検査が必要な場合は、外来でレントゲン、CT・MRI、胃カメラ・大腸カメラ、骨密度検査などを受けることも可能です。事前予約などにも対応しています。

07 外来通院が難しくなったときも安心です



当院に通院されている方で通院が難しくなってきた場合は、すぐに在宅医療へ切り替えることができます。ご希望に応じて当日の契約や訪問診療の開始にも対応しています。「訪問診療について詳しく知りたい」「まずは話を聞いてみたい」という方はお気軽にご相談ください。

02 入院中にご相談をいただくと退院後スムーズに診療を始められます



入院中に病気がよくなっても、体力や筋力が低下し、通院が難しくなる方も少なくありません。また、認知機能が低下することもあります。当院では入院中から在宅医療の相談が可能で、主治医や病棟スタッフと情報を共有しながら、退院後も切れ目なく在宅医療を開始できます。

04 急な体調変化の際も入院・レスパイト入院対応ができます

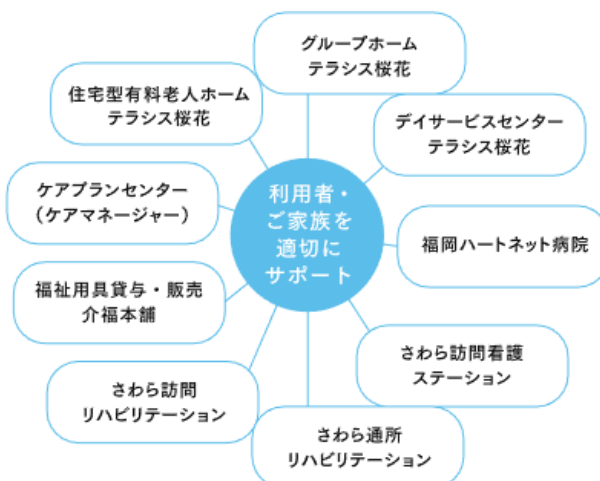


ご自宅で急に体調が悪くなった場合、必要に応じて当院に入院することができます。夜間や休日も受け入れ可能です。また、ご家族が介護の休憩を取りたいときにはレスパイト入院(介護者が休息するための入院)もできます。患者さんにご家族が安心して在宅療養を続けられるよう支えています。

06 グループ内の医療・介護施設と連携しています



当院はグループ内の医療機関や介護施設、訪問サービスなどと連携しながら、患者さんの生活を支えています。医療だけでなく、介護や生活支援も含めて地域で安心して暮らせる体制づくりを大切にしています。





福岡ハートネット病院のご紹介

心の通った医療と安心のネットワークで
「一人ひとりの生き方を支え街づくりに貢献する」
病院を目指します

福岡ハートネット病院は2022年4月1日に早良病院から改称して誕生しました。新病院名とロゴマークは、かなり地域に浸透してきたと自負しております。

新病院となって、内科系診療の範囲と厚みが増し、整形外科診療の拡充も行えております。訪問診療も職員の努力が結実し、当院の新たな看板的存在に成長しつつあります。

これからも病む人の立場に立ち、病気を持った人を全人的に診ることを旨とする早良病院設立以来の歴史と伝統を継承しつつ、常に新しい取り組みを模索していきます。そして“福岡ハートネット病院は地域のために”を合い言葉に、「病院機能をフル活用し、地域貢献する」を運営方針として職員一同一丸となって邁進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

2026年4月1日

病院長 樋口 雅則



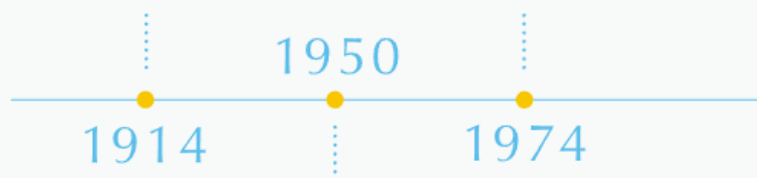
HISTORY

一人ひとりに寄り添い
地域を支える医療機関として

福岡ハートネット病院の誕生は、約100年前です。炭鉱の職員とそこそ家族の診療所として、その後は西区エリアの発展やニーズの変化に沿って増床・移転、リハビリテーション棟の新築、そして介護施設の開設…当院の歴史は、まさに地域のみなさまとともにありました。これからも、一人ひとりの暮らしに寄り添う医療の提供と地域づくりを支える存在を目指してまいります。

早良炭鉱の職員と
その家族のための診療所として運営

12月 / 現地の福岡市
西区姪の浜2丁目2-50
に移転新築



福岡市西区姪の浜4丁目に
事業主病院として再出発
病床26床設置

地域とともに歩んだ 医療の伝統を守りつづけて



福岡ハートネット病院

FUKUOKA HEARTNET HOSPITAL

想い

一人ひとりの生き方を支え、街づくりに貢献する

基本理念

私たちは次の3つの医療を実現します

- 1 人の尊厳を大切に医療
- 2 信頼できる医療
- 3 心のかよう医療

基本方針

- 1 地域のニーズに応え、信頼される医療の提供をはかります
- 2 十分な説明と同意のもと、安心できる医療を提供します
- 3 病める人に寄り添う心を持って診療にあたります
- 4 新しい知識を取り入れ、自己研鑽に努めます
- 5 職員は自己の責任を自覚し、安全な医療を目指します
- 6 地域の医療機関や介護福祉施設との連携をはかります

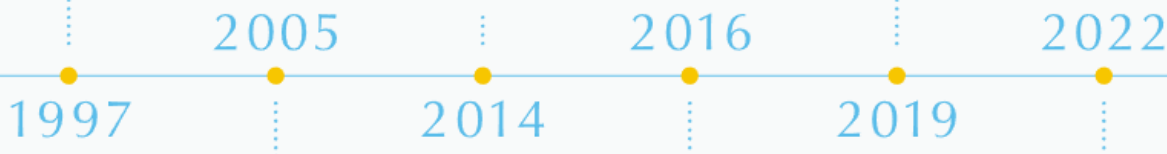
患者さんの権利

- 1 患者さんには、個人が尊重され、良質で適切な医療と看護を平等に受ける権利があります
- 2 患者さんには、自分の症状と受ける医療に関する情報を知り、説明を受ける権利があります
- 3 患者さんには、健康教育を受け、
十分な情報を基に医療機関及び医師を自らの意思で選び、決定する権利があります
- 4 患者さんには、医療の必要上、
明らかにされたプライバシーを守られると共に個人情報保護される権利があります
- 5 患者さんには、文化や宗教等に配慮した医療を受ける権利があります
- 6 患者さんには、意識がない、あるいは判断能力を欠く場合であっても
他の患者さんと同等の権利が保証されるよう、代諾者に決定を委ねる権利があります

7月 / 別館リハビリテーション
棟新築・リハビリテーション科
開設・さわら通所リハビリテ
ーション開設

4月 / デイサービスセンター、
訪問看護ステーション、ヘル
パーステーション、居宅介護
支援事業所からなる有料老人
ホーム「テラス桜花」開設

さわら訪問看護ステーション始動



5月 / 認知症対応型グループ
ホーム、デイサービスセンター
からなる介護保険施設「あ
ご桜花」を開設

12月 / 屋上リハビリ庭園新設

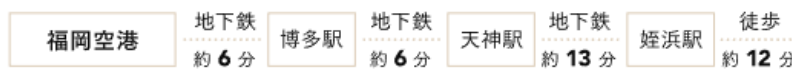
4月 / 病院名を「早良病院」から
「福岡ハートネット病院」へ改称

交通アクセス

〔バス〕



〔地下鉄〕



〔車〕



無料送迎バスもあります。お気軽にご利用ください。

- ## 診療科目
- 内科 消化器内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 脳神経内科 / リウマチ科 / 肝臓内科 / 血液内科 / 腫瘍内科
糖尿病内科 / 内分泌内科 (甲状腺内科) / 感染症内科 / 老年内科
 - 整形外科 ●リハビリテーション科 ●麻酔科 ●放射線科 ●精神科 (※初診は予約制)

- ## 専門外来
- もの忘れ外来 ●禁煙外来 ●骨粗鬆症外来 ●無呼吸症候群外来
- ※精神科を初めて受診される方は、必ずお電話でのご予約をお願いします。
※出張等により休診となる場合がありますので、事前にお問い合わせください。

診察時間 平日 9:00 ~ 12:00 (受付終了 11:30)
13:30 ~ 17:00 (受付終了 16:30)

休診日 土曜・日曜・祝日・年末年始 (12月30日 ~ 1月3日)

※当院は禁煙外来を開設しており、敷地内は禁煙となっております。

〔介護保険事業所〕

さくら通所リハビリテーション

〒819-0002 福岡市西区姪の浜 2丁目 2-50 TEL.092-881-0736

さくら訪問看護ステーション

〒819-0002 福岡市西区姪の浜 2丁目 2-50 TEL.092-894-3700

さくら訪問リハビリテーション

〒819-0002 福岡市西区姪の浜 2丁目 2-50 TEL.092-894-3700

〔病床数〕

150床 一般病棟50床 / 地域包括ケア病棟50床
回復期リハビリテーション病棟50床

〔指定・認定〕

健康保険法保険医療機関 / 労災指定病院 / 労災保険二次健診等
医療機関 / 指定自立支援医療機関 (更生医療・精神通院医療) /
開放型病院 / 生活保護法による医療機関 / 難病の指定医療機関 /
医療被ばく低減施設 / 日本リウマチ学会認定教育施設 / 九州大学
病院関連病院



〒819-0002 福岡市西区姪の浜 2丁目 2-50
TEL.092-881-0536



<https://heartnet-hp.jp>



福岡ハートネット病院 公式キャラクター
はぁねフレンズ

LINE 公式アカウント
友だち募集中



@012ejxlx